

豊かなウォーターフロント2013 フォトコンテスト

海とみなと——その役割・防災・歴史・観光

本コンテストは、写真を通じて海辺や港の四季折々、津々浦々の姿を表現していただき、ともすれば港と疎遠になりがちな方々に対してその素晴らしさを再認識していただくと共に、ウォーターフロントの景観への意識を高めることを目的としています。

今年のウォーターフロントフォトコンテストは、「海とみなと——その役割・防災・歴史・観光」というテーマに568点もの応募がありました。いただいた作品に対して、平成25年10月30日に厳正なる審査を行った結果、次のとおり素晴らしい入選作品を決定させていただきました。



今年は公募のテーマとして掲げている6つの課題を主体とした審査が行われた。自然・景観、防災、歴史、観光・イベント、仕事、運河である。その中から全国部門を選出する方法で撮影地域ごとに上位候補を選出するよりさらに厳しい審査となり時間も要したがそれだけかなり見応えのある作品が選ばれたとも言える。また新しい試みとして次世代を背負う小学生中学生を対象とした部門が設けられている。

応募作品のレベルは総じて高いが今年は全般にレベルが高く感じられプリント仕上がりも良く揃っていた。組写真で応募された作品の大多数が、なぜ組写真にしたのかが意図不明な写真が多かったのは残念である。また相変わらず好天候下で撮影された写真が多いが好天だけがシャッターチャンスではないことを理解して頂きたい。時間帯や四季の変化も大切に取り入れて欲しい。特に地方と都市施設では地域の季節感や環境を上手く捉えて頂きたい。テーマ別なら歴史や運河にもっと目を向けると良いでしょう。



画面から溢れんばかりのボリュームでフレーミングした巨大な貨物船の進水式が素晴らしいシャッターチャンスで写されている。サイドライトに照らされた船体は勿論、くす玉や風に揺れる沢山のテープ、風船がキレイにそして立体的に描写されている。カメラポジションに恵まれ船の甲板にある白いクレーンの塔や画面下に入れた紅白の幕と人々によって船の高さや大きさが見事に表現されている。

石角尚義 愛媛県来島海峡
雄大来島海峡第三大橋
国土交通省港湾局長賞

石角尚義 愛媛県来島海峡



画面を覆うように圧倒的な迫力で海峡にまたがる橋の連なり、広がりや奥行きと対称的に穏やかな海や優しい雰囲気を持つ島たちが絶妙なフレーミングで表現されている。自然と人工の融和がシャープに映し出されて爽やかな風、空気が海峡に漂っているようだ。また大きなタンカーを良い場所に配する画面造りの巧みさには驚くばかりである。

坂尾正純 千葉県一宮
汐ふみ
日本港湾協会会長賞

坂尾正純 千葉県一宮



伝統的な祭りの一端らしいが白い波頭の海をバックに砂浜を駆ける白馬と白装束の男達の姿態を無駄なくしっかりと切り取っている。緊張する少年や男達の表情、たてがみをなびかせてひた走る馬の躍動感をタイミングの良いシャッターチャンスで固定し上手く表現している。赤と青の帯がアクセントとして効果的である。



ブルー一色に染まる時間帯にすさまじい勢いで碎ける波しぶきの中でりんと立つ小さな灯台の姿に胸を打たれる。画面中央に灯台を置いた構図は、より画面に安定感をもたらし強い印象を与えてくれる。このような悪条件下ながら速いシャッタースピードで捉えた弾ける波の表情もシャープに記録している。

波濤

山崎秀司
京都府京丹後市間人

港湾海岸防災協議会長賞



青味の残る宵闇の東京湾に立ち並ぶマンションビルが見事な山形をなし、ネオンサインの街のように輝いている。その中心に向かって集中する細くシャープな光跡がまるで水面に造られた道のように美しく捉えられている。ビル群の広がりとその導く光の糸が描く遠近感、抜群の画面構成で作者が何度もトライした上の傑作でしょう。

ラインライト

松田吉夫
東京港

景観部門賞

カモメ飛ぶ富山新港

上田邦男 富山県射水市富山新港



海面すれすれのローアングルで大型クレーンの活動を鼓舞するかのように周囲を飛び交うカモメ達の姿を素晴らしいシャッターチャンスで捉えている。カモメが画面の中で計算した位置に来るように何回も繰り返し高速シャッターを切ったのか、背景とのバランスが良くまとまっている。日本海最大の新湊大橋を入れ遠近感も上手く出している。

金沢港の夕暮

前嶋裕 金沢市



小型の船が整然と係留された港がすっかり黄金色に染まる時間帯を選んで撮影した狙いが良かった。また、夕方の低い角度の光線状態が港の情景をより立体的に描写している。正面の奥には大型客船が威容を見せているが、カメラの高さやアングルに工夫が活きて横画面でも遠近感がプラスされた巧みな構図に仕上がっている。



海辺の寒稽古はよく見る題材で大多数は緊張した顔と勢揃いしている子供たちの写真だが、ここには明るい表情と元気一杯躍動している姿態が素晴らしいシャッターチャンスで写し止められている。空や海は少し暗いが白い稽古着の子供たちに当たる光が波しぶきもシャープに表し質感・立体感をしっかりと描写している。

新春寒稽古

大高久昌 香川県観音寺市一宮海岸

イベント部門賞



船の大きさ、高さや長さを表現するのに良いアングルを選んでいるのは勿論のこと、テープがひるがえる大型客船の出航の様子を巧みなフレーミングで写している。逆光の船や船客たちをバックにして見送りの人たちや光が当たったテープの色がキラキラと光っている情景を上手く撮っている。

旅立ち

門脇一啓 熊本市熊本港

イベント部門賞

辻村政幸 沖縄県本部町瀬底海岸
マリンスクール
イベント部門賞



透き通るような海の水とカラフルなネックレスのように見えるカヌーの色と形が美しい。どのような場所から撮れるのか、穏やかな海面にカヌーを楽しむ人たちの配置をデザイン的に工夫したフレーミングが良かった。黄色のカヌー、連なっているカヌーと白い波、2隻のモーターボートなどがブルーのキャンバスに描かれた文字でもあるかのようで面白い。

西山敦 新潟港
海上作業
仕事部門賞



何事も機械化、自動化の時代にあっても“丸太のり”のような人間の技が活かなければ出来ない事もあることがこの作品でよく分る。大型貨物船をバックに筏とその上で作業する人達を見て手前に大きく一人を入れ奥行き感を出しているフレーミングが良い。ロープを操りながら移動する人の動きを上手いシャッターチャンスで止めている。



主役は3大客船の一隻である大型船を支える人達であるが、岸壁に係留する作業で3人が力を合わせゲンとロープを引いて力が入った瞬間を素晴らしいシャッターチャンスで写している。フレーミングはやや低めのアングルから船腹をやや多く入れて大きさ、高さを出しているのが良い。ヘルメットの赤い色がアクセントになっている。

26,000トンを繋ぎ留める

金生敏郎 大阪市港区天保山岸壁

仕事部門賞



小樽を象徴する運河をテーマにしんしんと降る雪を高速シャッターで写し止めている。主役の倉庫の高さや広がりを見せるため45度角ぐらいから壁や階段を入れた構図にし、更に小粋な脇役として雪と同じか、より真っ白なボートを入れたフレーミングが上手い。一見して色を抑えた地味な画面だが何処にでもある派手な色合いの観光地を写した写真と違って安心して観賞できるハイレベルな作品になっている。

冬の運河

長谷川公子 北海道小樽運河

運河部門賞

運河部門賞
クリーン作戦

平野 稔 富山市富石運河



明るく照明された舞台上踊る役者のように浚渫船が腕をふるって活躍している様を上手くフレーミングして撮っている。沢山の土砂をすくい上げたアームや滴る水、海面の波紋などシャッターチャンスが優れている。周辺の緑地、背景の近代的な建物、一見のどかな風景に見えるがこの画面から運河と周辺の美しい景観を維持するための大切な作業であることが伺われる。

防災部門賞
大波

三田輝樹 和歌山県白浜町日置海岸



真っ白な波頭やしぶきだけを見れば見栄えの美しい画面だが、手前の岩礁や左奥のテトラポッドを見ると改めて寄せてくる波の大きさ、迫力がひしひしと感じられる。低めのカメラアングルとレンズの焦点距離の適切な選択が画面からはみ出すほどに波をフレーミングすることを可能にして効果的な質感・立体感を生み出したものと思える。

歴史部門賞
国防所の今

中村光雄 和歌山市友ヶ島



青空と広い海に向かって配置している歴史的遺産の砲台跡をよく観察して撮っている。広がりを見せるフレーミングと海を見下ろす俯瞰気味のカメラアングルが砲台としての立地条件の良さを知らせてくれている。強い光を浴びて長い年月を経たはずなのにレンガの赤茶色が冴えて見える、一方地味ではあるが毎年季節の変わり目に姿を現すススキが印象的である。

開港だあ！
前田茉莉香
新潟市旧新潟税関

小学生部門賞

キチンと歴史の勉強もした成果が画面によく表われている。この重要文化財である旧新潟税関庁舎の写真は記念・記録写真としても優れているが、荷揚げ場の水面に映る綺麗な夕空や雲の流れる空を上手に画面に入れた風景写真としても大変優れている。

灯台
小磯知夏
三重県志摩市大王崎灯台

中学生部門賞

遠近感や高さを表現する縦画面で志摩半島の東南端に立つ大王崎灯台を半逆光で立体的に捉えている。画面の下には穏やかな海が見えているが熊野灘、遠州灘を分ける岬には常々荒波が押し寄せると言う。それを感じさせるのが岸壁のテトラなのだろうか。





植木喜晃

着岸の夕べ

千葉県館山市館山湾
景観部門



坂本泰男

夕陽を浴びて

神奈川県川崎川崎港
景観部門



清水進

春陽の赤レンガ倉庫

横浜港
景観部門



平野昌子

初入港

横浜港
景観部門



堀場靖雄

早春の浜辺

鎌倉市七里ヶ浜
景観部門



望月信明

厳冬

北海道羅臼町羅臼港
景観部門



岡光明

だれを待つ

福島県いわき市錦須賀海岸
景観部門



小形俊幸

カモメと仲よし

新潟県佐渡市両津港
景観部門



吉原徹

厳冬の日本海

新潟県胎内市
景観部門



浜中義孝

スカイツリーに向かって

東京港
景観部門



豊かなウォーターフロント 2013 フォトコンテスト

横山宣明

望みかなくて五輪決定

東京港お台場
イベント部門



神田昭

波紋

東京都港区東京港
イベント部門



能登正俊

磯遊び

東京都江戸川区葛西
イベント部門



浅泉英夫

横浜港スパークリング
トワイライト花火大会

横浜港赤レンガ倉庫
イベント部門



齊藤芳正

秀芸披露

神奈川県三浦市荒崎
イベント部門



木下正治

好奇心

兵庫県神戸市明石海峡
景観部門



齊藤延子

瀬戸大橋夕景

香川県坂出市沙見島
景観部門



石川賢一

水先案内人

高知県室戸阿南海岸室戸岬灯台
景観部門



川崎信義

城の見える港

長崎県平戸市平戸港
景観部門



真栄城 浩

世界の海人

沖縄県うるま市屋慶名漁港
景観部門



優秀賞

豊かなウォーターフロント2013 フォトコンテスト

山崎俊泰
競り合い
静岡県浜松市舞阪海岸
イベント部門



玉置良宗
セイルドリル開始
名古屋港
イベント部門



齋藤耕一

いざ
横浜港
イベント部門



家城洋之
出航くさようなら
清水港
イベント部門



赤津栄

イベントの始まる頃
清水港
イベント部門



飯田忠雄

寒稽古
静岡市三保真崎海岸
イベント部門



中村昭夫

大漁を祈って
三重県鳥羽市老の浜
イベント部門



渡辺二夫

高波岬

北海道留萌市黄金岬
防災部門



西田叔弘

神戸港の守り

神戸港
防災部門



林 信介

海上の華開く

熊本市熊本港
防災部門



佐藤芳恵

ごみ

新潟港
仕事部門



樽松貞美

鯛祭り

愛知県南知多町豊浜港
イベント部門



加藤誠司

日本丸寄港

岡山県玉野市宇野港
イベント部門



山西典夫

桂浜遊歩道

高知市桂浜
イベント部門



おおき ゆうこう

糸満ハーレー

沖縄県糸満市糸満漁港
イベント部門



橘 初雄

被災地に寄せる荒波

福島県相馬市松川浦
防災部門



優秀賞

豊かなウォーターフロント 2013 フォトコンテスト

三浦民雄
海岸清掃
山形県遊座市釜磯海岸
仕事部門



小澤 宏
動と静
神奈川県小田原市早川漁港
仕事部門



優秀賞作品は何れも上位入賞作品と1~2票を競った優れた写真であった。一方、被写体に恵まれていながら主題を絞り切れずどれが主役か狙いは何か、が分り難い作品も多くみられた。デジタルカメラの特長として夕景・夜景が撮り易くなり、質の高い仕上がりも得られるせいか見応えのある写真が上位候補として残っていた。また受賞した作品は技術的に優れていると同時にやはり表現しようと努力していることが伺われ、個性的であることが明快である。

豊かなフォーターフロント 2013 フォトコンテスト

国土交通大臣賞

大久保重義 (愛媛県今治造船所)

国土交通省港湾局長賞

石角尚義 (愛媛県来島海峡)

日本港湾協会会長賞

坂尾正純 (千葉県一宮)

港湾海岸防災協議会長賞

山崎秀司 (京都府京丹後市間人)

景観部門賞

松田吉夫 (東京港)

景観部門賞

上田邦男 (富山県射水市富山新港)

景観部門賞

前嶋 裕 (金沢市)

イベント部門賞

大高久昌 (香川県観音寺市一宮海岸)

イベント部門賞

門脇一啓 (熊本市熊本港)

イベント部門賞

辻村政幸 (沖縄県本部町瀬底海岸)

仕事部門賞

西山 敦 (新潟港)

仕事部門賞

金生敏郎 (大阪市港区天保山岸壁)

運河部門賞

長谷川公子 (北海道小樽運河)

運河部門賞

平野 稔 (富山市富岩運河)

防災部門賞

三田輝樹 (和歌山県白浜町日置海岸)

歴史部門賞

中村光雄 (和歌山市友ヶ島)

小学生部門賞

前田茉莉香 (新潟市旧新潟税関)

中学生部門賞

小磯知夏 (三重県志摩市大王埼灯台)

優秀賞

- 景観**
- 望月信明 (北海道羅臼町羅臼港)
 - 岡 光明 (福島県いわき市錦須賀海岸)
 - 小形俊幸 (新潟県佐渡市両津港)
 - 吉原 徹 (新潟県胎内市)
 - 浜中義孝 (東京港)
 - 植木喜晃 (千葉県館山市館山湾)
 - 坂本泰男 (神奈川県川崎港)
 - 清水 進 (横浜港)
 - 平野昌子 (横浜港)
 - 堀場靖雄 (鎌倉市七里ヶ浜)
 - 木下正治 (兵庫県神戸市明石海峡)
 - 斉藤延子 (香川県坂出市沙見島)
 - 石川賢一 (高知県室戸阿南海岸室戸岬灯台)
 - 川崎信義 (長崎県平戸市平戸港)
 - 真栄城 浩 (沖縄県うるま市屋慶名漁港)

- イベント**
- 横山宣明 (東京港お台場)
 - 神田 昭 (東京都港区東京港)
 - 能登正俊 (東京都江戸川区葛西)
 - 浅泉英夫 (横浜港赤レンガ倉庫)
 - 齊藤芳正 (神奈川県三浦市荒崎)
 - 斎藤耕一 (横浜港)
 - 家城洋之 (清水港)
 - 赤津 栄 (清水港)
 - 飯田忠雄 (静岡県三保真崎海岸)
 - 山崎俊泰 (静岡県浜松市舞阪海岸)
 - 中村昭夫 (三重県鳥羽市老の浜)
 - 玉置良宗 (名古屋港)
 - 樽松貞美 (愛知県南知多町豊浜港)
 - 加藤誠司 (岡山県玉野市宇野港)
 - 山西典夫 (高知県桂浜)
 - おおき ゆこう (沖縄県糸満市糸満漁港)

- 防災**
- 橋 初雄 (福島県相馬市松川浦)
 - 渡辺一夫 (北海道留萌市黄金岬)
 - 西田叔弘 (神戸港)
 - 林 信介 (熊本市熊本港)

- 仕事**
- 三浦民雄 (山形県遊座市釜磯海岸)
 - 佐藤芳恵 (新潟港)
 - 小澤 宏 (神奈川県小田原市早川漁港)

主催

(公社)日本港湾協会
港湾海岸防災協議会

後援

国土交通省

協賛

(一社)日本旅客船協会
(一社)ウォーターフロント協会
(一社)日本外航船協会
(一社)日本マリーナ・ビーチ協会
(一財)みなと総合研究財団
(一財)港湾空港総合技術センター
富士フィルムイメージングシステムズ(株)

審査員 (順不同・敬称略)

- 齋藤 潮 (東京工業大学大学院教授)
- 廻 洋子 (淑徳大学教授)
- 富岡畦草 (写真家)
- 松野正雄 (写真家)
- 茶谷 茂 (写真家)
- 守屋正平 (国土交通省港湾局海岸・防災課長)
- 津田修一 (国土交通省港湾局海洋・環境課長)
- 鬼頭平三 ((公社)日本港湾協会理事長)